

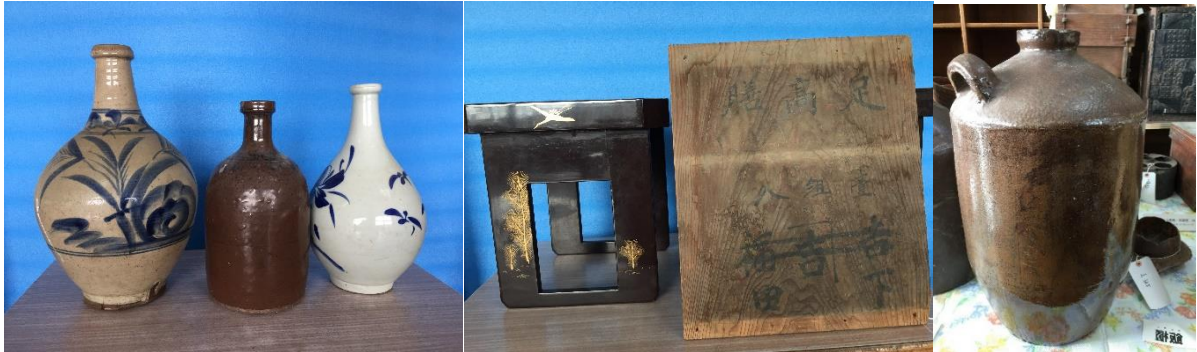
年度末(2～3月)にかけての市史普及啓発活動

今年度も残りわずかとなりました。市史編さん事業も3年目終盤となり、ようやく市民や学校現場からも認知されるようになってきました。2～3月にかけて市民向け講座や小学校の出前授業等の依頼を多くいただいております。ありがたいことです。コロナウイルス蔓延で流動的ではありますが、その日程をお知らせしておきます。

- ・1月31日(月) 足摺岬小学校3～4年社会科出前講座(民具を活用した授業) 済
- ・2月1日(火) 足摺岬小学校教職員校内研修会(歴史文献に残る近世地震) 済
- ・2月18日(金) 清水小学校3～4年社会科出前講座(民具を活用した授業)
- ・2月21日(月) 三崎小学校3～4年中浜民具館スペース見学(民具の見学)
- ・3月3日(木) 三崎小学校6年社会科出前講座(中世山城フィールドワーク)
- ・3月5日(土) 市民図書館歴史講座(土佐清水市街地造成の歴史) 13:30～
- ・3月27日(日) 中央公民館歴史講座(市野々城跡見学) 9:30～中央公民館

※行事が終わるごとにその都度、活動内容の紹介をさせていただきます。

◎徳利・足高膳・備前焼醤油壺等を中浜小民具館へ寄贈いただく!



①徳利等(お酢や醤油を入れた) ②足高膳(昭和九年の銘あり) ③醤油壺

市内旭町・下田和美氏より近世から近代にかけての徳利類や足高膳・醤油壺等を中浜小民具館にご寄贈いただきました。①は酢徳利や酒徳利等3点、②は「昭和九年十二月十七日 吉福富之助 婚礼記念 下田屋屋号」等の銘があり、吉福富之助(松尾吉福家に関わる人物か)が結婚記念にお祝いで知人からいただいたお膳セットを下田和美氏の先祖である下田屋(廻船商人か?)当主が譲り受けた物と思われる。③は醤油壺で昔は壺で買い付けて各家庭で保管して使用していた。この他にも天秤ばかり等、計6点を寄贈いただきました。中浜小学校の2階に開設している歴史館スペースに保管し、学校教材や市民向け学習会等で活用させていただきます。

◎東京都墨田区在住・中内義隆氏(土佐清水市出身)から 追加の寄贈物いただく！

昨年末に『新板四國扁んろ道志るべ』（文化12年）等20点の文化財や歴史資料を寄贈していただいたところですが、今回また教育委員会生涯学習課市史編さん室に下記の雑誌と古銭を追加寄贈させていただきました。ありがとうございました。

- ①雑誌『太陽』…中内氏所蔵で前回ご寄贈いただいた安政地震の版面を表紙にした雑誌。1冊。
- ②古銭 天保通宝・弘法大寶・寛永通宝等の6枚の銭貨。



◎「第2回市史編さん・編集合同委員会」3月2日！

本年度最後の市史編さんに関わる会議である「市史編さん・編集合同委員会」を下記にて開催します。コロナウイルス・オミクロン株の蔓延があり、開催できるかどうか予断を許さない状況ではありますが、実情を見ながら土佐清水市として判断していきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。

(日時) 3月2日(水) 14:00～16:00

(会場) 土佐清水市中央公民館3階・多目的ホール

【編集後記】

現在、市史編さん原稿のチェックや図表作成の合間に、令和3年度金剛福寺道（真念庵周辺道）の石造物・文化財・埋蔵文化財の調査報告書の一部執筆と編集を行い、校正作業を行っています。部分にこだわると全体が見えにくくなり、全体ばかり見ていると部分がおろそかになる。校正作業は本当に難しいということを実感しながらに実感します。やはりコツコツと一歩一歩進めていくしかないということでしょう。